

診断群分類別患者数等

(診療科別患者数上位5位まで)

集計方法と定義

・診療科別に症例数の多いDPCコードの患者数、平均在院日数(自院)、平均在院日数(全国)、転院率、平均年齢を表にまとめたものです。

【整形外科】

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、 股等	110	28.79	27.63	41.82	78.62
160690xx99xx0x	胸椎、腰椎以下骨折 損傷(胸・腰髄損傷を 含む。) 手術なし 定義副傷病なし	42	26.90	20.57	23.81	71.78
160760xx97xx0x	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病なし	38	5.76	5.49	0.00	49.57
080011xx99xxxx	急性膿皮症 手術なし	24	12.13	11.97	4.17	70.83
070341xx020xxx	脊柱管狭窄(脊椎症を 含む。) 頸部 脊椎固 定術、椎弓切除術、 椎弓形成術(多椎間 又は多椎弓の場合を 含む。) 後方又は後側方固定 等 手術・処置等1なし	20	21.90	22.69	5.00	69.00

解説

・DPC コードは治療内容、病態により複雑に分類されるため、K コードで分類された整形外科手術とは内容が必ずしも一致するとは限りません。股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等(160800x01xxxx)では 大腿骨転子部骨折・観血的手術(K0461)施行が 72.7%平均年齢 77.69 歳、大腿骨頸部骨折・人工骨頭挿入術(K0811)施行 27.3%平均年齢 81.11 歳に大別されます。高齢になるほど重症度が増す傾向にあります。